50NEWS

編集・発行　小笠原諸島返還50周年記念事業実行委員会　2018.4.6

「OGASAWARA 50 COLORS」オリジナル絵の具限定販売

小笠原のたくさんの魅力を色にこめた50色のオリジナル絵の具ができました。あなたの一番好きな小笠原を探してみませんか？「OGASAWARA 50 COLORS」は絵具メーカー「ターナー色彩株式会社」とコラボしたオリジナルのアクリルガッシュ（アクリル水彩絵具）。「ボニンブルー」や「ヒメツバキの香り」などの色名や色彩に小笠原の魅力をいっぱい詰め込みました。

■仕　様　アクリルガッシュ　20ml　50色

■価　格　【特別箱】　20,000円　50箱　丸型特製3段箱入り

　　【通常箱】　12,500円　200箱

■販売方法　4/5（木）より特設サイト（http://www.50colors.anniv-ogasawara.gr.jp）にて限定販売。
特別箱・通常箱ともにお一人様1箱限りとさせていただきます。

通常箱

特別箱
特製丸型3段箱

50の宝物をおひろめ中
OGASAWARA 50 COLORS

お絵かきイベント開催

「私の小笠原」をテーマにOGASAWARA 50 COLORSを使って絵を描くイベントを開催します。参加ご希望の方は専用画用紙をお配りいたしますので説明会にご参加ください。当日イベント会場でOGASAWARA 50 COLORSを使って色を塗り完成させます。出来上がった作品はおがさわら丸船内や、島内での展示紹介をさせていただく予定です。また、この日のイベントはビデオ撮影をいたします。撮影した映像は50周年事業のPR動画としてインターネット上で公開予定です。

■開催日時・場所　5月3日（木・祝）　13：00～15：00　父島　大神山公園お祭り広場（雨天：地域福祉センター）

　　5月4日（金・祝）　13：00～15：00　母島　脇浜なぎさ公園（雨天：村民会館）

■参加対象者　小学生以上（絵の具を使用しますので、お１人での参加が難しい場合は保護者の方と一緒にご参加ください。

■説明会　４月１３日（金）16：30～　19：00～　父島:村役場A会議室　母島:村役場母島支所
テレビ会議システムを利用し父島ー母島を繋いで開催します。

小笠原諸島返還50周年記念事業実行委員会
〒100-2101 東京都小笠原村父島字東町　Tel&Fax 04998-2-3941

公式HP　facebook　twitter　Instagram

50周年イベントインフォメーション

「沖ノ鳥島ツアー」村民参加者の募集

沖ノ鳥島視察ツアーの開催に伴い、村民の方の参加者を募集します。

■日　程　　６月８日（金）　午後３時30分　父島発
　　６月９日（土）　午後１時50分　沖ノ鳥島着
　　午後３時　　沖ノ鳥島発
　　６月10日（日）　午後１時20分　父島着
※母島からの参加者のため、8日午前と10日夕方に、ははじま丸のチャーター便を運航する予定です。

■内　容　　①視　察　沖ノ鳥島の環礁の外を周回し、船上から北小島・東小島などを視察します。
　　②講演会　「沖ノ鳥島の国家的役割（仮）」を開催します。　講師：東海大学海洋学部　山田吉彦教授
　　③その他　星空観察会、パネル・模型の展示などを予定。

■申込方法　村役場総務課または母島支所にて申込用紙にご記入の上、お申込みください。申込み時に利用等級の希望をご記入いただきます。席数に限りがありますので、ご希望に添えない場合があります。
※募集要項は4月9日（月）から窓口で配布予定です。

■応募資格　小笠原村に住所を有する中学生以上の方。
※今回は一般の方もツアーに参加いただけます。また、一般参加者の募集に関しては旅行業者を通じて行う予定ですので、詳細はお問い合わせください。

■申込期間　4月16日（月）～27日（金）

■参加費用　特１等：4万4千円　　１等：3万4千円　　特２等：2万6千円　　２等寝台：2万円　　２等和室：1万8千円
※食事は各自での対応となります。おがさわら丸船内レストラン、ラウンジ、売店は通常営業ですので、ぜひご利用ください。

■問合せ先　村役場総務課企画政策室　TEL 2-3111

ドキュメンタリー映画「BONIN TIMES」取材協力者募集

50周年記念自主事業として、平成30年９月完成・上映予定の小笠原の過去・現在・未来をテーマにした自主映画「BONIN TIMES」への取材協力者を募集いたします。映画の概要は以下の通りです。

《小笠原の過去》
50年前の返還を経験し、現在まで小笠原に住んでいる方、または小笠原の歩んできた歴史を体験談として語っていただける方へのインタビューを通して、昔若かった頃のエピソード、当時思い描いていた小笠原の未来像などを語っていただき、昔と今とで小笠原がどう変わったかを取材する。

《小笠原の現在》
現在の日常生活、今年開催される返還50周年のイベント、島の産業などを取材・撮影するとともに、島民、観光客、各島内産業の従事者などへのインタビューを通して、小笠原の魅力や特異性を取り上げつつ、返還50周年を迎える小笠原の「今」を記録し後世に残す。

《小笠原の未来》
未来の小笠原に期待することは何なのか、子供達にどんな未来を生きて欲しいのかを映画全体の取材を通して想像する。

《映画制作をドキュメント》
本ドキュメンタリー映画を制作する「Newsボニンタイム」のメンバーの中から、映画の進行役・出演者としてメンバー5人に密着し、各5人それぞれが担当するテーマに沿って取材・撮影を行い、映画を作り上げていく中で、自分達自身が感じた事を表現する。

以上の趣旨をご理解の上、映画にご出演・ご協力を希望される方はご連絡・ご相談下さい。
また同映画の「小笠原の未来」をテーマにしたシーンに島民の家族写真（映像）を紹介するコーナーを設ける予定です。家族写真の撮影にご協力いただける方はご連絡下さい。お問い合わせいただいた後、撮影日程・場所の調整を行います。撮影した写真についてはデータでお渡しするとともに、映画内で使用させていただきます。
母島での撮影は、6月23日～26日を予定しています。

■問合せ先　Newsボニンタイム　TEL 090-9390-3663（斎藤）　メール：newsbonintime@gmail.com

小笠原村産業祭「ぼにんばざーる」開催のお知らせ

島の産業、特産品がまるごと体験できるイベントです。毎年恒例のパッションフルーツ即売会、メカジキ解体ショー、豪華景品の当たる抽選会のほか、母島観光大使okeiさんと渡邊綱助さん、Kaui Miyukiさんによるスペシャルライブ、ナア・プアナニ・オ・マクア（フラ）、南洋踊り保存会、ぼにん囃子（太鼓）によるステージイベント、「おいし～ま小笠原」創作料理講習会で提案された料理のふるまいなど、盛りだくさんのイベントです。
夜店では島の特産品が目白押し！ アカイカ焼き、メカジキフライ、マグロ料理、ダンプレン、カメ煮込み、島野菜、タコノハ細工、ヤシノハ細工、和甲細工、ガラス細工、とんぼ玉、染め物、カメふれあいコーナーなどを予定しています。
ぜひ、ご来場ください。なお、内容は変更になる場合もございます。ご了承ください。

■日　時　平成30年4月30日（月）17：30～21：00
　※雨天時は、5月1日、4日に順延。4日も荒天の場合は中止となります。

■場　所　大神山公園（お祭り広場）

■問合せ　村役場産業観光課　TEL 2-3114

母島観光大使 okeiさん

Kaui Miyukiさん

渡邊綱助さん

フードコーディネーター
田中 稔さん

OGASAWARA 50 COLORS のポスターが出来上がりました

OGASAWARA 50 COLORSのポスターが出来上がりました。「色いろ楽しい小笠原」をテーマに返還50周年を盛り上げていきましょう。

※店舗や宿泊施設などへの掲出を両島の観光協会を通じてお願いさせていただきますので、ご協力をお願いいたします。

「おいし～ま小笠原」料理講習会募集中

フードコーディネーター田中稔さんをお招きして島の食材を使った新しい郷土料理の講習会を開催します。
詳細はお問い合わせください。

■日　時　4月18日・19日　10時～12時　18時～20時
　　計4回　各回約2時間の講習です。

■締め切り　4月10日（火）まで

■申込み・問合せ　母島観光協会　TEL 3-2300

「おいし～ま小笠原」レシピコンテスト募集中

島の食材を使用した料理レシピコンテストを開催いたします。コンテストで集まったレシピはレシピ集にし、村民に各戸配布されます。
応募条件など詳細はお問い合わせください。

■応募方法　両島の観光協会にて配布している応募用紙にご記入の上ご提出ください。

■応募部門　料理部門・ドリンク部門・スイーツ部門

■締め切り　6月30日（土）

■申込み・問合せ　小笠原村観光協会　TEL 2-2587

文化歴史交流祭で上映する映像・写真をお寄せください

10月7日、8日に「文化歴史交流祭」の開催を予定しています。
文化歴史交流祭では「小笠原太鼓」や「南洋踊り」の昔の映像や写真を探しています。
昔の映像・写真をお持ちの方やお心当たりのある方は、ぜひ実行委員会事務局までご連絡ください。

■問合せ　50周年事務局　TEL 2-3941

返還50周年祝賀パレードの参加申し込みについて

祝賀パレードへの参加申込みを4月16日より開始します。

■日　程　6月30日（土）16時~

■コース　二見港船客待合所（予定）～都道～お祭り広場

■助　成　パレード参加の団体・グループには実費助成があります。
　１団体に付き　20名以内　30,000円（上限）
　　21名以上　50,000円（上限）

■申込期間　4月16日（月）～5月15日（火）

■申込み　グループ名、演目（ダンス、演奏など）、参加人数、代表者名、連絡先を電話かメールで50周年事務局までご連絡ください。

■問合せ　50周年事務局　TEL 2-3941
　info@50th.anniv-ogasawara.gr.jp

50周年イベントレポート

ガラパゴス諸島との学生交流

小笠原からはるか遠く南米エクアドル共和国のガラパゴス諸島の学生たちを小笠原に招いて交流する「ガラパゴス諸島との学生交流」がNPO法人小笠原自然文化研究所の主催で開催されました。
学生たちは３月５日から14日まで小笠原に滞在し、島の高校生たちとの交流で剣道や茶道の日本文化に触れたり、小笠原太鼓の体験などを通じ、父島母島で様々な交流を深めていました。
詳しいレポートは次号ご紹介いたします。

ハハジマ森の道づくりプロジェクト 始動!

小笠原村環境課

母島の湿性高木林や雲霧林などの様々な森には、希少な動植物が生息・生育していますが、大切に守られているエリアが多いため、気軽に自然を見る機会は限られています。そこで、静沢の村有地で母島在来の植物が見られる森の道づくりを皆さんと一緒に行う「ハハジマ森の道プロジェクト」が昨年末から動き出しています。
今年1月には、近自然工法による道づくり体験を行い、最初は遠巻きに見ていた参加者も手を動かし始めると夢中になって作業していました。3月には、アドバイザーとして東京農業大学の田中信行教授をお招きし、母島の植物と森づくりに関する講演会を行っていただくとともに、村民の皆さんとの意見交換を行いました。
11月のオガグワ含めた在来樹木の植栽にむけて、まずは地ならしを進めます。地ならしとは、その場所に苗が植えられるように外来樹木の伐採や耕うんなどを行うことです。同時に、皆さんと意見を交わし合いながら準備を進めることも含めて「地ならし」であると考えています。
みなさんがどんな道を歩きたいか、一緒に考えながら楽しくつくっていけるとよいと思っています。